

国立公園のブランド力向上を目指す環境省の「国立公園満喫プロジェクト」の一環として、日光国立公園における今後5年間のロードマップとなるステップアッププログラム2030を地域の関係者と策定した。

これまでの経緯と策定の趣旨

ステップアッププログラム2020

「国立公園満喫プロジェクト」に基づき、保護と利用の好循環に向けた取組を開始。

ステップアッププログラム2025

自然資源の活用、情報発信、受入環境整備などの基盤づくりにより、着実な成果を創出。

本プログラム(2030)

2025の成果を総括し、次の段階のロードマップとして策定。国・自治体・民間事業者が一体となり、国立公園指定100周年に向けて価値を守り継ぎます。

コンセプト

NIKKO is NIPPON

いつでも、何度でも。多彩な自然と
歴史文化が息づく舞台へ

100周年に向けたスローガン

基本概念となるコンセプトに加え、100周年の節目に向けたスローガンを策定

愛着と誇りを、
日光国立公園の成長と継承の力に

プロジェクトの実施

・日光国立公園の強みや課題を踏まえて3つの重点的取組方針を策定

・重点的取組方針とターゲットを踏まえ、全エリア共通で行う取組を実施

・エリア毎(日光、鬼怒川、那須・甲子、塩原)にもターゲットを定め、重点的取組方針と各エリアのターゲットを踏まえた取組を実施

ターゲット(共通)

自然や歴史文化の背景にある「価値や物語」に関心を持ち、深く体験しようとする来訪者

3つの重点的取組方針

多彩なアクティビティを強みに
滞在・周遊したくなる
国立公園に！

- ◆ アクティビティの充実
- ◆ 日光国立公園認定ガイドの活用
- ◆ ロングトレイルの推進

より身近な国立公園に！
my国立公園

- ◆ 利用マナーの明確化・周知
- ◆ 保全活動コンテンツの造成
- ◆ 修景伐採、案内板の多言語化

移動をコンテンツに・
楽しみに！

- ◆ 二次交通の充実
- ◆ 移動手段のコンテンツ化
- ◆ 交通・宿泊との連動

数値目標

取組成果を多角的に評価するための指標を設定

【量的目標】

指標	実績(2024年)		目標(2030年)	
 入込客数	全体	1,463万人	全体	1,949万人
	外国人	42,8万人	外国人	57,2万人
 宿泊者数	全体	512万人	全体	741万人
	外国人	20,8万人	外国人	29,5万人
 観光消費額 (1人当たり)	日本人	42,174円	日本人	47,000円
	外国人	157,143円	外国人	185,000円

【質的目標】

指標	実績(2024年)		目標(2030年)	
満足度	日本人	73.9%	日本人	75%
	外国人	78.6%	外国人	84%
リピーター率	日本人	69.4%	日本人	75%
	外国人	23.8%	外国人	44%
推奨意向	日本人	56.4%	日本人	63%
	外国人	83.3%	外国人	86%